



移住者名	中村
都道府県	香川県 小豆島
移住先	奈良県⇒小豆島
移住年	2014年
職業	福祉関係⇒医療関係
家族構成	妻、子ども2人（小学生）
移住形態	1ターン

Q. 移住したきっかけは？

結婚後家族4人で東京に住んでいました。いずれは田んぼや畑（自分達の無理のない範囲での自給自足生活）ができる田舎暮らしをしたいと考えていました。その矢先に2011年の東日本大震災があり、生活環境に不安を感じ、ひとまず奈良県へ移住し、約3年過ごしました。上の子が小学校入学を前に、より家族がのびのびと、楽しく過ごせる場所を探し、2013年に初めて訪れた小豆島の豊かな自然と、やさしい人々との出会いがあり、ここであれば家族がのびのび楽しく過ごせると感じ、2014年の3月に小豆島へ移住しました。

Q. 移住の際不安に思ったことは？

移住前に、何度か小豆島へ足を運び、地理や生活環境の確認はしていましたが、東京の暮らしが長かったので、地域の方と関わることはあまり多くありませんでした。島ということで、実際の生活の中での文化、風習等を覚えることや、地域の方々が受け入れて下さるか不安はありましたが、とりあえず地域の方々とコミュニケーションを取りたいと思い、できる限り地域の行事に参加しています。まだ地域の文化、風習は全て覚えてはいませんが、地域の方々に優しく教えていただき、気さくに声を掛けていただき、安心して生活ができています。

Q. 移住して良かったことは？

日々身近に、海や山等自然と触れ合うことができることは、とても良かったと感じています。また、ご縁もあり、移住して1,2年で畑や田んぼをお借りすることもでき、家族が望んでいた田舎暮らしも実現できています。東京や奈良にいた時は、地域の方と関わる機会が多くはありませんでした。小豆島では人と人とのつながりが強く、交流範囲がより大きくなり、様々な方と交流が持てるようになったことは、家族にとってはとても良かったと感じています。

ご縁がつながって、昔ながらの米作りを島中の子ども達に体験してもらう活動（美水くらぶ）や、東京の時から趣味で行っていた和太鼓を仲間と家族で楽しめています。



Q. 移住を考えている方へメッセージ

私たち家族が小豆島暮らしを楽しめているのは、地域の方や島で出会えた人たちとの交流と、田んぼ、畑、和太鼓や海山遊びなど、やりたいことができる場に出会えたおかげだと思っています。移住希望の方には、まず島に何度か足を運び、生活環境や地域性を、移住体験等で土地の人や移住者と話して、実際に肌で感じることをおすすめします。小豆島は、地域の活動（清掃活動、太鼓祭り、子ども会、青年会、運動会など）が色々あります。地域にどう関わって、溶けこむかが移住ライフを楽しむコツだと思います。